暮らしと健康の月刊誌『ケア』2016年11月号より

片付けのアイデア帖　第８回　「衣類の整理収納」

今回のお悩み「いつも似たようなコーディネートだし、着たい服が見つからないことも多くて、朝の支度が大変」

クローゼットがごちゃごちゃで毎日の服選びが面倒。ついついいつも同じ服を着てしまうことはありませんか。クローゼットを整理して、毎日の服選びを楽にしましょう！

【記事監修】おうちスタイリスト®米村 大子

整理収納メールマガジン
週刊 ダイコ
毎週火曜配信

リゾート用など用途が決まっている服はバッグや小物、靴などもセットに一緒に保管しても

小物は増えるとかさばるもの。着回しを考えて厳選

部屋着など1度着た服は決まった場所に入れるように、専用の入れ物を

収納はハンガーがイチ押し
ハンガーの種類をそろえて、ハンガーの本数で服の枚数を管理すると便利

アイテム別＋色・丈・素材など同じものをグループにしてまとめましょう

収納用品を選ぶコツ
すぐに入れ替えがある格安商品よりも、ちょっと割高でも定番商品の方が買い足しがききます。統一感のある収納で見た目もすっきり

アイテムをチェックして自分に必要な枚数の服をそろえましょう

シャツ		パンツ	
カットソー		スカート	
カーディガン		デニム	
ニット		ワンピース	
ジャケット		コート＆アウター	
薄手トップス			

春夏と秋冬など「衣替え」をチェックのタイミングに
服の捨て時を見極めれば、いつも清潔感がありキチンとして見えます。適度に入れ替えて流行も楽しめます

買うときの基準は
・処分して買い替え時になったアイテム
・複数のコーディネートに使える
・お手入れの楽さも考慮に
「買う前に減らす」習慣が大切です

毎日の服、何着がスタメンですか？
毎日、ボトム、インナー、アウターを変えても1週間で21着。
まずは1週間の通勤服（週5日勤務なら5日分）＋休日服（2日分）をベースに普段のワードローブを並べてみましょう。季節によってアウターなども必要です。ストール、アクセサリー、バッグなども合わせて考えてみましょう

＋

シーン別で必要な服は別に準備します
お出かけ用・華やかな席用
冠婚葬祭用
スーツ

ストールは少し薄手のものが good
夏は冷房、日焼け対策
冬は防寒に重宝
持ち運びもコンパクトになるものを

整理のコツ

捨て時の服を分ける

処分のタイミングは
・黄ばみや取れないシミがある
・型崩れした
・毛玉ができた
・ほつれてきた
・使用感・着心地が悪くなった
※今年流行の服は入れ替え候補。全体の約2割に抑える

1群服と2群服を分ける

1群服の基準
・着心地
・見た目
・気分
・組合わせやすさ
※基本的には1群服以外は2群服。
クローゼットの中は1群服だけが理想です
・2年以上袖を通していないもの
・好みや流行に合わなくなったものは処分予備軍かも

まずは洋服をすべて出す
まずは自分がどれくらい服を持っているのか把握しましょう

教えてくれたのは…
整理収納アドバイザー　米村　大子さん　おうちスタイル札幌 代表/整理収納アドバイザー1級・宅地建物取引士
お片づけレッスンや終活講座、企業・個人宅での整理収納サービス、高齢者の住替えのアドバイスや整理収納サービスなどを手掛ける「おうちスタイリスト®」として道内外で活躍中。
おうちスタイル札幌 検索